FusionSolar
通信再接続マニュアル

自宅のルーターを買い替えられた時や
オフラインとなり発電情報を閲覧できない時などの対処法資料です。

※中継子機をご使用であれば、ルーターと中継子機のリンク（接続）も必要でございます。
リンク方法はルーターもしくは中継子機の取扱説明書をご参照ください。

通信再接続の前に

自宅に設置済のスマートロガーに刺さっている電源アダプターを抜き差しします。

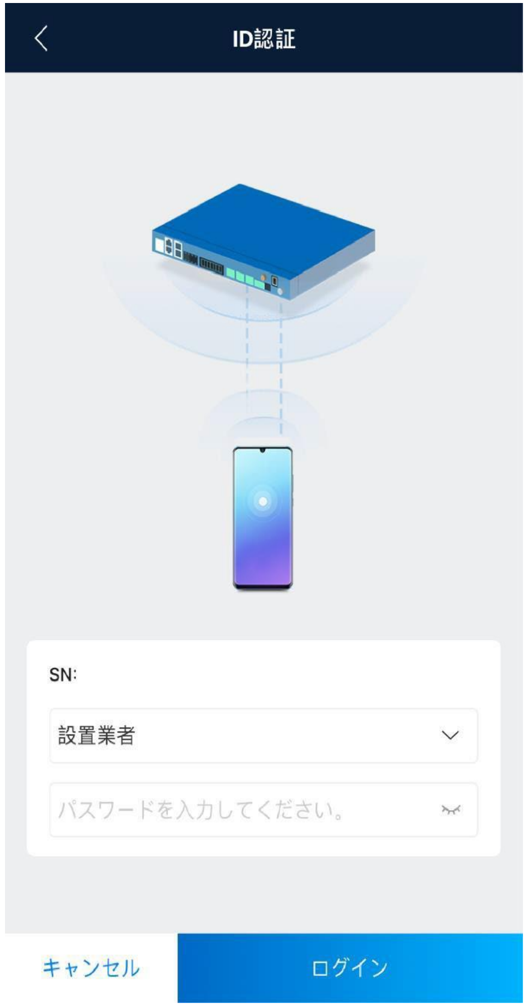
※60秒以上経ってから差し込んでください。

お風呂場の天井や壁かけ設置など高い位置の為、椅子や土台が必要になる場合があります

また、天井が高くアダプタまで届かない場合はスマートロガーの大元コンセントの抜き差しや宅内ブレーカーをON、OFFします。アダプタ抜き差しと同じ効果なります。

ログイン画面では設置業者は
パスワード「00000a」
Installerは
パスワード「0000000a」
※上記は初期設定となります。

操作①



先程のログイン画面または、このページ画面の時に
バージョンアップしてくださいと表示されることが
ございますが、必ずスキップを選択してください。

操作②

**Android端末は
DHCP表記ではなくIPアドレス自動取得と表記されています。**

→

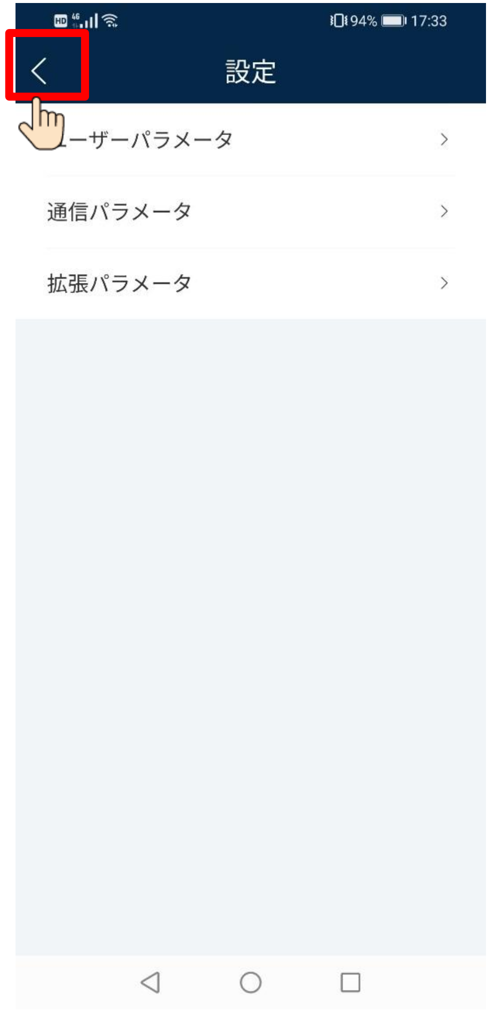
→

→

※『通信パラメータ』→『管理システム設定』→『サーバー』
N/A → グローバルに設定。

**DHCP（IPアドレス自動取得）を
再度ON→OFF→ONと
スライドする。**

操作③



DHCPをON後クイック設定の項目が有る画面まで戻り、クイック設定を選択します。

操作④

クイック設定選択後、様々の設定項目が表示されますが、現在の項目まで次へを選択

※管理システムに正常に接続しましたら通信接続完了です。
スマートロガーからログアウトしたのちWi-FiをOFFします。

※操作②～④行うが接続できない場合は次ページをご参考ください。

手動操作①

※操作②～④で接続不可の
場合は現在のページから
ご参考お願い致します。

自宅のルーターから出ているWi-Fiをスマホで
取得します。
※スマートロガーと接続しているルーターの
Wi-Fi取得します。注意！

宅内Wi-Fiを端末で接続。
Android端末ではゲートウェイと
表記される場合もございます。

Android　　iPhone

手動操作②

DHCPをオフにします。（android端末ではIPアドレス自動取得と記載）
操作①～③を行いスマートロガーへ再ログインをします。

①：IPアドレス：前ページでメモしたIPアドレスを入力。
（iPhoneの方はルーター 右数字androiの方はゲートウェイ右数字を基に入力）
例）192.168.0.1→192.168.0.244(4番目は2～244までのどれか）

②：サブネットマスク：255.255.255.0（そのまま）

③：デフォルトゲートウェイ：192.168.0.1
iPhone：先程メモしたルーターと記載の横の数字　例）192.168.〇.〇
androi：先程メモしたゲートウェイと記載の横の数字　例）192.168.〇.〇

④:プライマリDNSサーバ:192.168.0.1　③と同じ数値を入力
⑤セカンダリDNSサーバ：0.0.0.0→8.8.8.8
①～⑤入力完了後再度クイック設定へ進み通信を確立させます。
※ルータ側でメモしたIPアドレス数値の4番目が100の場合は、
①へ入力の際、4番目の数値以上の数値を入力します。
例）ルーター側：192.168.0.100の場合→192.168.0.101～244範囲で入力します。

手動操作③

クイック設定選択後、様々の設定項目が表示されますが、現在の項目まで次へを選択

※管理システムに正常に接続しましたら通信接続完了です。
スマートロガーからログアウトしたのちWi-FiをOFFします。

PCを使用しての操作①

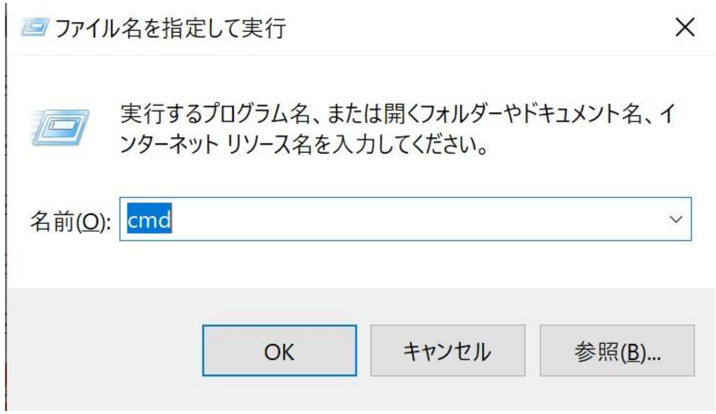
1.PCと自宅のルーターをLANケーブルを接続

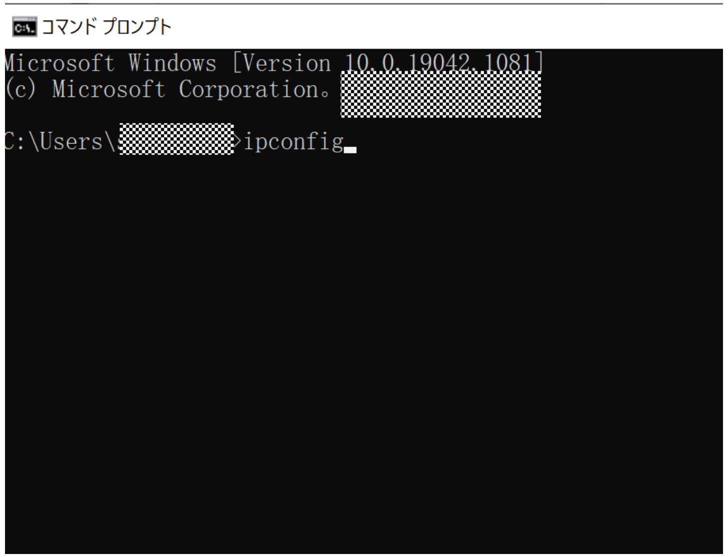
2.右図Windowsマーク押しながらRを押します

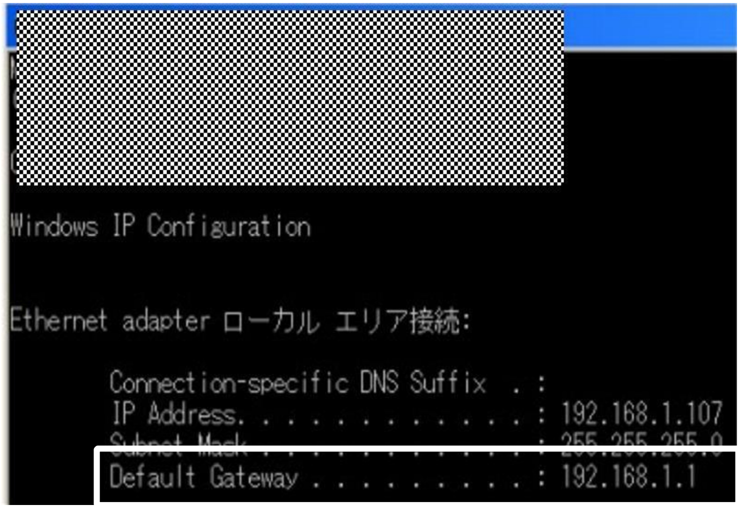
3.Windows＋Rで名前（O）：**cmd**　と入力

4.黒い画面表示後　**ipconfig** 入力し
Enterキーを押す

5. Default Gateway:デフォルトゲートウェイ
記載の数値をメモしスマホにて設定します。







PCを使用しての操作②

DHCPをオフにします。(android端末ではIPアドレス自動取得と記載)
操作①～②を行いスマートロガーへ再ログインをします。

①:IPアドレス:先程メモしたIPアドレスを入力。
(iPhoneの方はルーター 右数字androiの方はゲートウェイ右数字を基に入力)
例)192.168.0.1→192.168.0.244(4番目は2～244までの数字)

②:サブネットマスク:255.255.255.0(そのまま)

③:デフォルトゲートウェイ:192.168.0.1
iPhone:先程メモしたルーターと記載の横の数字　例)192.168.○.○
androi:先程メモしたゲートウェイと記載の横の数字　例)192.168.○.○

④:プライマリDNSサーバ:192.168.0.1　③と同じ数値を入力
⑤セカンダリDNSサーバ:8.8.8.8
①～⑤入力完了後再度クイック設定へ進み通信を確立させます。
※ルータ側でメモしたIPアドレス数値の4番目が100の場合は、
①へ入力の際、4番目の数値以上の数値を入力します。
例)ルーター側:192.168.0.100の場合→192.168.0.101～244範囲で入力します。

注意事項

スマートロガーからは専用のWi-Fiを出ますので、
設定以外でスマートロガーのWi-Fiによるネット検索、アプリ等は使用できません。

本資料には無い設定項目は基本的には操作不要です。
（別紙で設備設定書はございます）

また、本資料に未記載の設定項目が表示されましたら
全て「いいえ」、「スキップ」の選択をお願いします。

技術的な事を聞かれました回答の必要ありません。
お客様からの質問は報告書へ記載お願いします。
設定ではスマホもしくはタブレットが必要です。